

ファンドラップ 重要情報シート(個別商品編)

本書面には、個別商品の商品性やリスク、運用実績、手数料等の重要な事項を簡潔に記載しています。ご購入の際は、最新の「契約締結前交付書面」も合わせてご確認ください。

金融商品の名称/種類	MUFGファンドラップ(投資一任契約)/ファンドラップ
------------	-----------------------------

1. 商品等の内容(当行は、組成会社の信託代理店として媒介(商品のご提案と申込書類の受領・取次)を行っています)

販売会社	株式会社三菱UFJ銀行	投資一任契約の締結先	三菱UFJ信託銀行株式会社
組成会社(運用会社)	三菱UFJ信託銀行株式会社		
金融商品の目的・機能	<ul style="list-style-type: none"> ●本商品は、三菱UFJ信託銀行が長年企業年金の運用で培ってきた運用ノウハウを用い、お客さまの大切なご資産を、安定的に運用し、資産運用ニーズに応える商品です。 ●お伺いしたお客さまの運用方針・投資経験・運用期間・リスクに対するお考え・資産状況等をもとに、2コース7スタイルの中から、お客さまに相応しいと考えるものをご提案いたします。お客さまと三菱UFJ信託銀行との間で投資一任契約を締結し、合意した運用コース/スタイルに基づき、投資一任運用を行います。 		
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<ul style="list-style-type: none"> ●中長期の資産形成を目的とし、元本割れのリスクを許容いただける方。 ●特に、次のような方を想定しています。 <ul style="list-style-type: none"> ・リスクを抑えた安定的な運用をしたい方 ・偏ったポートフォリオを改善したい方 ・プロに運用を任せたい方 ・資産を育てていくために、どのような方法があるか知りたい方 ●お客さまの投資意向やリスク許容度に応じて2コース7スタイルをご用意しております。 <ul style="list-style-type: none"> ①リスク分散コース(6スタイル): 多種多様な投資対象への分散投資を行います。 ②下方リスク抑制コース(1スタイル): 損失を抑制しつつ安定した収益の積上げをめざします。 		
パッケージ化の有無	<ul style="list-style-type: none"> ●この商品の主な投資対象は、ファンドラップ専用の国内投資信託です。 ●これら国内投資信託を個別の金融商品として購入することはできません。 		
クーリング・オフの有無	金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。		

次のようなご質問があれば、お問い合わせください

- ①この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいと考える理由について説明してください。
- ②この商品を購入した場合、どのようなアフターフォローサービスを受けることができますか。
- ③この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがありますか。

2. リスクと運用実績(本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります)

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> ●本商品は、事前にお客さまと協議のうえ合意させていただいた範囲で、国内の公募投資信託で運用する金融商品ですので、投資信託が有する基準価額変動リスクによってお客さまに損失が生じることとなるおそれがあります。 ●本商品の運用の損益は、すべてお客さまに帰属し、お受取金額が投資元本を下回る可能性があります。 ●投資対象とする投資信託の基準価格の変動要因には、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリーリスク、外貨建資産に投資する場合は為替リスク等もあります。
--------------	---

(参考) 過去1年間および過去5年間の収益率

●本商品のモデルポートフォリオ累積収益率(投資一任運用に係る報酬および信託報酬控除後)

コース名	下方リスク抑制コース	リスク分散コース成長型	
		ヘッジファンドあり	ヘッジファンドなし
過去1年間	▲6.6%	▲3.5%	▲3.0%
過去5年間	▲1.6%	+1.0%	+2.2%
最低(時期)	▲11.7%(2022年12月)	▲7.4%(2022年12月)	▲7.8%(2018年12月)
最高(時期)	+5.2%(2021年8月)	+12.8%(2021年3月)	+16.6%(2021年3月)

過去1年間の収益率は、2022年3月末～2023年3月末における累積収益率。

過去5年間の収益率は、2018年4月～2023年3月の各月末における直近1年間の累積収益率の平均、最低、最高値。

モデルポートフォリオ累積収益率(投資一任運用に係る報酬および信託報酬控除後)の作成基準、運用コース/スタイル別の累積収益率は別紙ご参照。

※損失リスクの内容の詳細は「「MUFGファンドラップ」の契約締結前交付書面集」(以下、「契約締結前交付書面」)の「1.損失が生じることとなるおそれがある場合」に記載しています。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください

- ④この商品には、どのようなリスクがありますか。
- ⑤相対的にリスクが低い類似商品はありますか。あればその商品について説明してください。

3. 費用(本商品の保有には、費用が発生します)

購入時に支払う費用	ございません。
継続的に支払う費用	お客さまにご負担いただく費用については直接ご負担いただく費用(投資一任運用に係る報酬)と、間接的にご負担いただく費用(投資対象に係る費用)があります。ご負担いただく費用の合計は、次の費用を足し合わせた金額となります。

継続的に支払う費用	<p>●直接ご負担いただく費用 投資一任運用に係る報酬には、固定報酬型と成功報酬型があります。お預り財産の時価評価額に対して、固定報酬型は最大1.309%（年率・消費税を含む）を乗じた額の固定報酬（残高手数料および投資顧問料）を、成功報酬型は最大1.122%（年率・消費税を含む）を乗じた額の固定報酬（残高手数料および投資顧問料）をお支払いいただきます。当初運用開始日から2年（運用資金待機コース選択期間を含む）を経過した場合、経過した日の属する計算期間の翌計算期間以降の報酬率（残高手数料率、投資顧問料率）は70%の料率を適用します。ただし、成功報酬型をご選択の場合、成功報酬の料率には割引が適用されません。（残高手数料と投資顧問料の詳細については別紙ご参照）</p> <p>●間接的にご負担いただく費用 組入投資信託ごとに運用管理費用（信託報酬）および信託事務の諸費用（監査費用を含む）等、間接的にご負担いただく費用が設定されており、日々の基準価額に反映されています（運用管理費用（信託報酬）は、各組入投資信託の信託財産の純資産総額に対して、最大2.20%（年率・消費税を含む））。組入投資信託によっては、信託財産留保額が設定されており、換金する際にご負担いただく場合があります（換金時の基準価額に対して、最大0.50%）。信託報酬等の諸費用や信託財産留保額の詳細については、「運用計画書」に個別銘柄ごとの具体的な料率を記載しています。</p>
運用成果に応じた費用（成功報酬など）	成功報酬型は、残高手数料と投資顧問料に加え、投資一任財産の増加額（以下、「超過収益」といいます。）に対して11%（年率・消費税を含む）の成功報酬をお支払いいただきます。超過収益は、当年末時価評価額とハイウォーターマークとの差分を超過分として計算します。

※上記以外に生じる費用を含めて詳細は、契約締結前交付書面の「7.報酬・費用に関する事項」に記載しています。

次のご質問があれば、お問い合わせください

- ⑥この商品に〇〇万円を投資した場合、それぞれの費用が実際にいくらかかるのか説明してください。
- ⑦費用がより安い類似商品はありますか。あればその商品について説明してください。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- 解約および一部出金（一部解約）は運用開始日の3ヶ月後の応当日から、毎営業日、お申込みが可能です。
- 一部出金は、原則として手続日から起算して17営業日目までに三菱UFJ信託銀行の指定預金口座へご資金を入金します。本契約の解約または、本契約の終了事由が生じた場合、原則として手続日から起算して17営業日目までに三菱UFJ信託銀行の指定預金口座へご資金を入金します。なお、組入投資信託のファンド休業日およびリバランス手続実行中等により、ご入金が遅れることがあります。

※詳細は契約締結前交付書面の「4.商品概要」に記載しております。

次のご質問があれば、お問い合わせください

- ⑧この商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してください。

5. 当行（三菱UFJ信託銀行の信託代理店）の利益とお客さまの利益が反する可能性

- お客さまが本商品を契約している期間中、三菱UFJ信託銀行はお客さまより、前述の投資一任運用に係る報酬に加えて、投資対象となる投資信託を設定する法人から運用管理費用（信託報酬）のうち最大0.088%（年率・消費税等を含む）の報酬をいただきます。これらは顧客口座の管理、購入後の情報提供等、ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価です。投資対象となる投資信託は、原則として三菱UFJ信託銀行と資本関係のある子会社「三菱UFJアセットマネジメント株式会社」が設定する投資信託です。三菱UFJアセットマネジメント株式会社が投資信託の委託会社としてお客さまが間接的に負担される投資信託の信託報酬の一部を受領します。
- 当行は信託代理店の役務として、三菱UFJ信託銀行から投資一任運用に係る報酬・運用管理費用の一部を対価として受領します。なお、当行の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※株式会社三菱UFJ銀行の利益相反の内容とその対応方針については、ホームページの「利益相反管理方針」をご参照ください。

(URL) <https://www.bk.mufg.jp/kigyou/policy/riekisouhan.html>



次のご質問があれば、お問い合わせください

- ⑨銀行の得手数料が高い商品など、銀行の利益を優先した商品をすすめていません。銀行の利益を優先する可能性がある場合、銀行では、どのような対策をとっていますか。

6. 租税の概要（NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

- お客さまの契約資産は、国内投資信託により運用されますので、換金（解約）時および償還時の投資信託の譲渡による利益及び分配時の収益分配金については、適用される税率にしたがって課税されます。また、投資信託の譲渡による利益は、投資信託の譲渡価額と取得価額との差分により計算されます。本商品では投資一任契約に基づき三菱UFJ信託銀行の裁量により投資信託の取得及び譲渡を行いますので、取得価額が変動します。これに伴い、譲渡による利益も変動します。
- 特定口座の「源泉徴収あり口座」での取引の場合、契約終了時に、保有している国内投資信託の時価評価額の合計がご契約金額を上回っていても、譲渡益にかかる源泉徴収税や未払いの投資一任運用に係る報酬の控除等により、お受取金額がご契約金額を下回る場合があります。
- 本商品は三菱UFJ信託銀行でのNISAではお取り扱いを行っておりません。iDeCoでのお取扱いはありません。

※詳細は契約締結前交付書面の「8.租税に関する事項（一般的な租税の取扱いについて）」に記載しています。

※税制改正等により、税率等変更される場合があります。税金に関する詳細は、税務専門家等にご相談ください。

7. その他参考情報（契約に当たっては、次の書面をよくご覧ください）

契約締結に当たっての注意事項をまとめた「MUFJファンドラップパンフレット」、契約締結前交付書面および「重要情報シート（本紙）」については、ご希望があれば、冊子もしくは紙でお渡します。

MUFGファンドラップ(別紙)

◇モデルポートフォリオ累積収益率(投資一任運用に係る報酬および信託報酬控除後)の作成基準について

本資料におけるモデルポートフォリオ累積収益率については、MUFGファンドラップの投資対象となる投資信託の基準価額(信託報酬が控除された価額)と、各運用コース/スタイルのごとの組入比率をもとに算出しております。なお本累積収益率は、税金を考慮しておりません。報酬は、各対象期間における固定報酬型の最大残高手数料と最大投資顧問料の合計を使用しています。2022年10月23日までは1.540%(年率・消費税を含む)、2022年10月24日以降は1.309%(年率・消費税を含む)を日割りで使用しています。本データは、モデルポートフォリオの結果によるものであり、実際の運用実績とは異なります。また、将来の運用成果等を保証するものではありません。

◇MUFGファンドラップの運用コース/スタイル別のモデルポートフォリオ累積収益率(投資一任運用に係る報酬および信託報酬控除後)について

●(参考)過去1年間の収益率(2022年3月末~2023年3月末の累積収益率)

コース	下方リスク抑制コース	リスク分散コース(ヘッジファンドあり)			リスク分散コース(ヘッジファンドなし)		
		安定成長型	成長型	積極追求型	安定成長型	成長型	積極追求型
収益率	▲6.6%	▲3.8%	▲3.5%	▲2.7%	▲3.5%	▲3.0%	▲2.0%

●(参考)過去5年間の収益率(2018年4月~2023年3月の各月末における直近1年間の累積収益率の平均、最低、最高値)

コース	スタイル	下方リスク抑制コース	リスク分散コース(ヘッジファンドあり)			リスク分散コース(ヘッジファンドなし)		
			安定成長型	成長型	積極追求型	安定成長型	成長型	積極追求型
収益率	平均	▲1.6%	+0.5%	+1.0%	+2.3%	+1.3%	+2.2%	+3.9%
	最低	▲11.7%	▲7.8%	▲7.4%	▲9.1%	▲7.3%	▲7.8%	▲10.2%
	最高	+5.2%	+10.1%	+12.8%	+18.4%	+12.5%	+16.6%	+24.2%

最低: 下方リスク抑制コースは、2022年12月の月末における直近1年間の累積収益率

リスク分散コースについて、安定成長型ヘッジファンドあり・安定成長型ヘッジファンドなし・成長型ヘッジファンドありは、2022年12月の月末における直近1年間の累積収益率、成長型ヘッジファンドなし・積極追求型ヘッジファンドあり・積極追求型ヘッジファンドなしは、2018年12月の月末における直近1年間の累積収益率

最高: 下方リスク抑制コースは、2021年8月の月末における直近1年間の累積収益率

リスク分散コース各スタイルは、2021年3月の月末における直近1年間の累積収益率

◇投資一任運用に係る報酬について

報酬の計算期間中における投資一任財産の日次時価平均残高に対して、以下料率で四半期ごとに後払いにてお支払いいただきます。

原則として、計算基準日(毎年3月、6月、9月、12月の各末日)を含む月の翌月の三菱UFJ信託銀行の定める日に申し受けます。

成功報酬型をご選択の場合、投資顧問料と残高手数料に加え、別途成功報酬を年1回後払いにてお支払いいただきます。

当初運用開始日から2年(運用資金待機コース選択期間を含む)を経過した場合、経過した日の属する計算期間の翌計算期間以降の報酬率(残高手数料、投資顧問料率)は70%の料率を適用いたします。ただし、成功報酬型をご選択の場合、成功報酬の料率には割引が適用されません。

●固定報酬型(年率・消費税を含む)

リスク分散コース

計算基準額	合計		2年経過後 (30%引き下げ)
	残高手数料率	投資顧問料率	
3,000万円以下の部分	0.98175%	0.32725%	0.91619%
3,000万円超1億円以下の部分	0.93500%	0.28050%	0.85085%
1億円超5億円以下の部分	0.70125%	0.23375%	0.65439%
5億円超の部分	0.46750%	0.18700%	0.45815%

下方リスク抑制コース

計算基準額	合計		2年経過後 (30%引き下げ)
	残高手数料率	投資顧問料率	
3,000万円以下の部分	0.42900%	0.14300%	0.40040%
3,000万円超1億円以下の部分	0.40700%	0.12100%	0.36960%
1億円超5億円以下の部分	0.29700%	0.09900%	0.27720%
5億円超の部分	0.19800%	0.07700%	0.19250%

●成功報酬型(年率・消費税を含む)

リスク分散コース

計算基準額	合計		2年経過後 (30%引き下げ)
	残高手数料率	投資顧問料率	
3,000万円以下の部分	0.98175%	0.14025%	0.78529%
3,000万円超1億円以下の部分	0.93500%	0.11682%	0.73623%
1億円超5億円以下の部分	0.70125%	0.09350%	0.55627%
5億円超の部分	0.46750%	0.07007%	0.37620%

下方リスク抑制コース

計算基準額	合計		2年経過後 (30%引き下げ)
	残高手数料率	投資顧問料率	
3,000万円以下の部分	0.42900%	0.05500%	0.33880%
3,000万円超1億円以下の部分	0.40700%	0.04400%	0.31570%
1億円超5億円以下の部分	0.29700%	0.03300%	0.23100%
5億円超の部分	0.19800%	0.02200%	0.15400%

◇お客さまにご負担いただく費用の概算について(2023年5月25日時点)

コース	スタイル	お客さまにご負担いただく費用の概算(年率・消費税を含む)					
		当初2年間			2年経過後		
		直接ご負担 いただく 費用	間接的に ご負担いた だく費用	合計	直接ご負担 いただく 費用(30% 引き下げ)	間接的に ご負担いた だく費用	合計
下方リスク 抑制 コース	—	0.572%	0.197%	0.769%	0.400%	0.197%	0.597%
リスク 分散 コース	安定成長型 ヘッジファンドあり	1.309%	0.552%	1.861%	0.916%	0.552%	1.468%
	安定成長型 ヘッジファンドなし		0.488%	1.797%		0.488%	1.404%
	成長型 ヘッジファンドあり		0.567%	1.876%		0.567%	1.483%
	成長型 ヘッジファンドなし		0.504%	1.813%		0.504%	1.421%
	積極追求型 ヘッジファンドあり		0.581%	1.890%		0.581%	1.497%
	積極追求型 ヘッジファンドなし		0.520%	1.829%		0.520%	1.436%

※直接ご負担いただく費用とは投資一任運用に係る報酬のことです。固定報酬型の最大残高手数料率と最大投資顧問料率の合計を適用しています。小数点以下3桁まで表示しています。

※間接的にご負担いただく費用とは、投資信託ごとの運用管理費用(信託報酬)および信託事務の諸費用(監査費用を含む)等のことです。最大の料率を適用し、各コース・スタイルの基本ポートフォリオの投資割合に応じて加重平均した概算値です。小数点以下3桁まで表示しています。投資信託によっては、換金する際に信託財産留保額をご負担いただく場合がありますが、基準日(2023年5月25日)時点では信託財産留保額をご負担いただく投資信託はありません。

※間接的にご負担いただく費用のうち、三菱UFJ信託銀行がいただく手数料は下方リスク抑制コースは0.037%、リスク分散コースは0.043%となります。

※投資対象となる投資信託は、原則として当社と資本関係のある当社の子会社「三菱UFJアセットマネジメント株式会社」が設定する投資信託です。

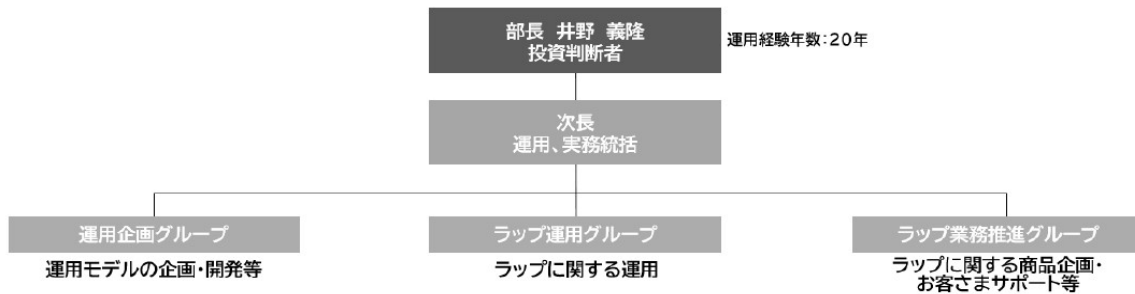
◇各コース・スタイルのリスク・期待リターンについて
リスク・期待リターン値(報酬控除後)(2023年度運用計画)

コース	下方リスク 抑制コース	リスク分散コース					
		安定成長型 ヘッジファ ンドあり	安定成長型 ヘッジファ ンドなし	成長型 ヘッジファ ンドあり	成長型 ヘッジファ ンドなし	積極追求型 ヘッジファ ンドあり	積極追求型 ヘッジファ ンドなし
リスク	3.2%	7.0%	7.6%	9.2%	10.0%	11.2%	12.1%
期待リターン	1.5%	2.0%	2.3%	3.0%	3.4%	3.8%	4.3%

※上記に掲載のリスクと期待リターンは、過去の指数等を用いたシミュレーションであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、リスクは標準偏差を指します。報酬として、固定報酬型の最大残高手数料と最大投資顧問料の合計(下方リスク抑制コース:0.572%、リスク分散コース:1.309%)(年率・消費税を含む)、基本ポートフォリオの投資割合で投資対象の投資信託を均等に保有したと仮定した場合の信託報酬相当(年率・消費税を含む)を控除しています。また、税金は考慮していません。

◇運用体制について

運用は、三菱UFJ信託銀行 受託財産部門に属する投資顧問業務部が担当しています。投資顧問業務部は個人のお客さまの運用を専門で担当する部署として2023年4月に発足し、ファンドラップの運用等に加え、ラップの商品企画やお客さまのサポート等を担っています。



◇MUFGファンドラップにおけるリスクについて

MUFGファンドラップ(以下、「ファンドラップ」といいます)は、国内および外国の株式や債券等に投資する投資信託を投資対象としておりますので、お受取り金額が投資元本を下回ることがあります。これらの運用成果は全てお客さまに帰属します。

投資対象とする投資信託の基準価額の変動要因には、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリーリスク、外貨建資産に投資する場合は為替リスク等もあります。

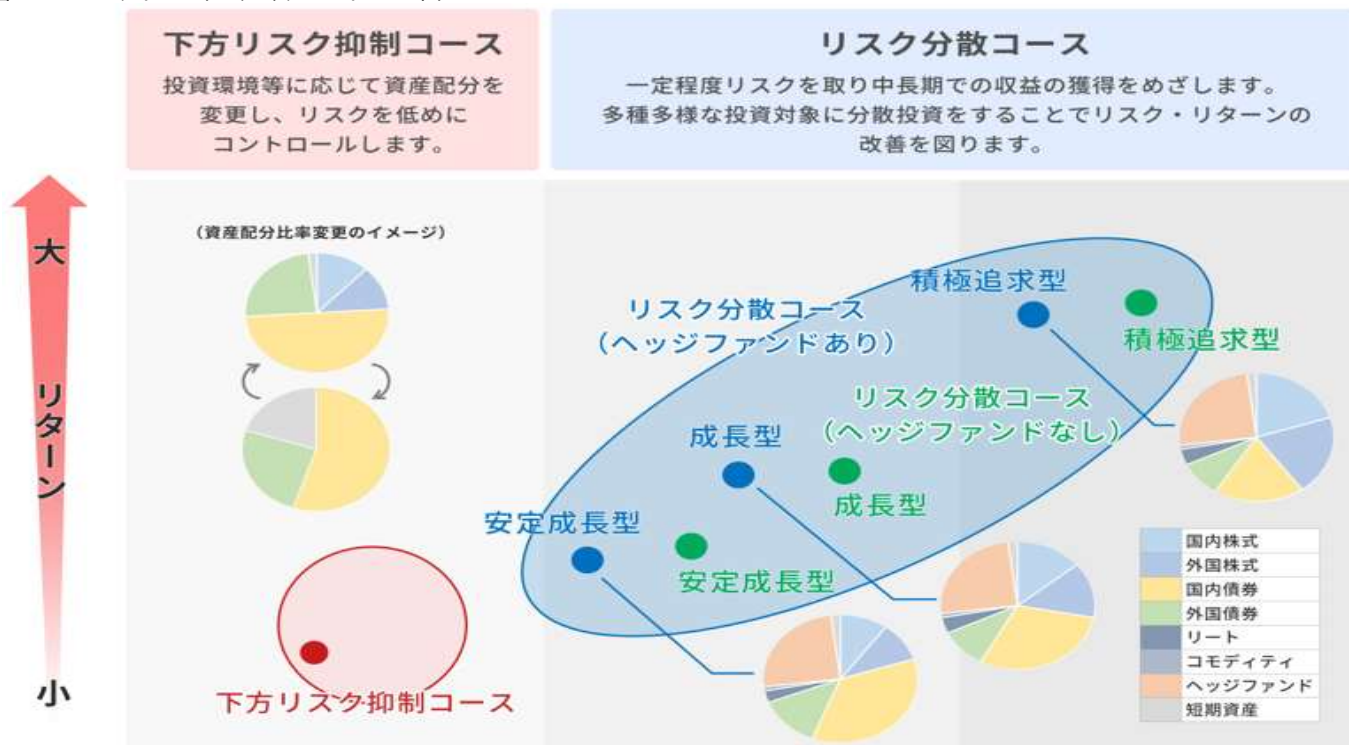
◇MUFGファンドラップに関するその他重要事項について

ファンドラップでは、投資一任契約に基づく運用を行います。預金とは異なり元本および利回りの保証はありませんので、運用成果は全てお客さまに帰属します。また、預金保険制度ならびに投資者保護基金の対象ではありません。ただし、別途開設するファンドラップ預り金管理口座は預金保険制度の対象となります。

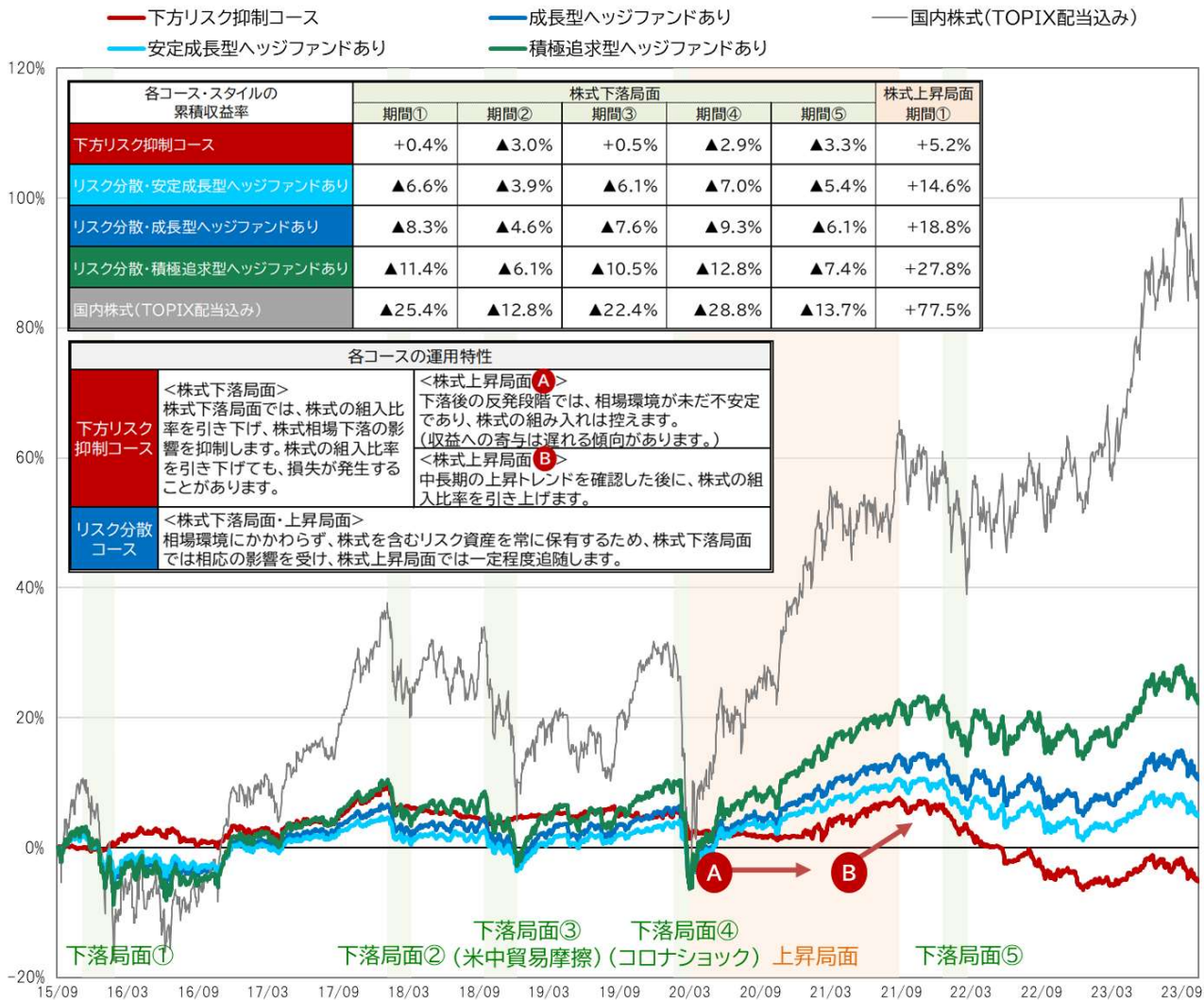
ファンドラップのお申込みにあたりましては、事前にパンフレット、契約締結前交付書面等をお渡しいたしますので、内容をご確認ください。

ファンドラップには、クーリング・オフ制度は適用されません。

◇各コース/スタイルのリスク・リターンイメージ図



◇各コース・スタイルの累積収益率/運用特性(期間:2015年9月18日~2023年10月末)



- ・「各コース・スタイルの累積収益率」は、モデルポートフォリオの実績です。
- ・モデルポートフォリオはMUFGファンドラップの投資対象となる投資信託の基準価額と各コース・スタイルごとの組入比率をもとに算出しております。モデルポートフォリオの結果によるものであり、実際の売買タイミングの差、税金、売買にかかるコストなどにより、実際の運用実績とは異なります。
- ・報酬は、各対象期間における固定報酬型の最大残高手数料と最大投資顧問料の合計を使用しており、2022年10月23日までは1.540%(年率・税込)、2022年10月24日以降は1.309%(年率・税込)、2023年4月1日以降はリスク分散コースは1.309%(年率・税込)、下方リスク抑制コースは0.572%(年率・税込)を日割りで算出しています。
- ・過去のデータであり、将来の市場環境の変動や運用成果を示唆・保障するものではありません。
- ・国内株式(TOPIX配当込み)はBloombergデータをもとに三菱UFJ信託銀行が作成。国内株式:TOPIX(東証株価指数)(配当込み)
- ・グラフ内期間について、株式下落局面①は2015年11月25日~2016年2月12日、同②は2018年1月24日~2018年3月23日、同③は2018年10月3日~2018年12月25日、同④は2020年2月7日~2020年3月16日、同⑤は2022年1月6日~2022年3月9日、株式上昇局面は2020年3月17日~2021年9月14日を指しています。

【契約・運用】

三菱UFJ信託銀行株式会社 登録金融機関 関東財務局長(登金)第33号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

【三菱UFJ信託銀行株式会社 信託代理店】

株式会社三菱UFJ銀行 登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会



2024年1月29日現在